

出張講座で可能な研修内容

緩和ケア・がん性疼痛看護

- ①非喫・死別・喪失についての理解と患者家族に必要なケアとは
- ②緩和ケアとは何か
- ③臨死期の特徴とそのケア
- ④痛みのメカニズム
- ⑤鎮痛薬の選択（オピオイド鎮痛薬、非オピオイド鎮痛薬、鎮痛補助薬、レスキュー投与、至敵投与量までの手順）
- ⑥医療用麻薬の安全管理
- ⑦医療用麻薬の副作用対策
- ⑧がんに伴う消化器症状（嘔気、嘔吐、消化管閉塞、腹水）の理解とそのケア
- ⑨がんに伴う呼吸器症状の理解とそのケア
- ⑩がんに伴う全身倦怠感、悪液質の理解とそのケア
- ⑪がんに伴う骨転移の理解とそのケア
- ⑫がん性疼痛の治療と看護ケア
- ⑬がん治療に伴う口腔粘膜トラブルの理解とケア
- ⑭せん妄のケアとその対応について
- ⑮精神症状（睡眠障害、不安、うつ）のケア
- ⑯スピリチュアルペインについて、スピリチュアルペインのある人への対応
- ⑰緩和ケアを受けるがん患者家族、遺族ケアとは
- ⑱最新のエンゼルケア
- ⑲オンコロジーエマージェンシー（気管支狭窄、上大静脈症候群、高カルシウム血症、病的骨折、閉鎖性黄疸、出血、裂孔）を見逃さない
- ⑳患者、家族とのコミュニケーション
- ㉑苦痛緩和のための鎮静について
- ㉒看取り体験をする看護スタッフの心のケア
- ㉓リンパ浮腫についての理解、QOLを高める工夫
- ㉔意思決定支援について倫理的問題の解決方法とは、ACPとは

感染管理

- ①介護施設における感染対策
- ②流行性疾患の感染対策（インフルエンザ、ノロ、おたふく、麻疹、風疹）
- ③感染性胃腸炎の予防・感染対策（ノロ、食中毒など）
- ④標準予防策（手指消毒、手洗い、マスク、エプロンの使用について）
- ⑤感染経路別予防策（飛沫、接触、空気）
- ⑥職業感染防止策（針刺し、血液・体液曝露事故対策、ワクチンなど）

出張講座で可能な研修内容

皮膚排泄ケア

- ①在宅、施設でのフットケア（糖尿病、透析患者など）
- ②在宅、施設での脆弱な皮膚の予防と対策
- ③高齢者の排泄ケア（尿・便失禁ケア、自己導入指導）
- ④褥瘡発生したらどう対応するか、褥瘡予防について
- ⑤漏れる、ただれる、どうするストーマケア

集中ケア

- ①急変時の対応（BLS、ABCDE の見方、症状別の対応法～窒息、痙攣発作、転倒など～）
- ②フィジカルアセスメント
- ③呼吸の基礎知識（解剖、呼吸のメカニズム、正常呼吸と異常呼吸など）
- ④循環の基礎知識（解剖、循環の仕組み、血圧の意味など）
- ⑤脳神経の基礎知識（解剖、脳神経の生理など）
- ⑥症状アセスメント（呼吸困難、意識障害、ショック、胸痛など）
- ⑦安全な吸引
- ⑧人工呼吸中の患者の看護
- ⑨酸素療法中の患者の看護
- ⑩体温管理
- ⑪薬剤の知識